

第三次宇部市行財政改革加速化プラン

宇部市行政サービス改革推進計画

（令和２年度実績）
（令和３年度実施計画）

令和３年６月

宇部市

宇部市行政サービス改革推進計画項目一覧

取組方針	基本項目	個別項目	掲載ページ
1.サービス改革	○行政サービスの質的向上	1 市民の利便性向上	P. 1
		2 ICTを活用した納税環境の整備	P. 2
		3 ICTを活用した図書館の利便性向上	P. 2
		4 施設のユニバーサルデザイン化	P. 3
		5 地域経済応援ポイント制度の創設(マイキープラットフォーム等の活用)	P. 3
		6 ビッグデータを活用した交通安全対策	P. 4
		7 電子入札システムの導入	P. 4
		8 ICT・IoTを活用した保育環境の整備	P. 5
		9 避難所の生活環境良好化	P. 5
		10 宇部市認証相談員の養成	P. 6
		11 校内ふれあい教室の実施	P. 6
		12 アウトリーチ支援員の配置	P. 7
2.連携・協働・共創改革	○市民・地域等との連携・協働	1 目的やターゲットに即した広報手法への見直し	P. 8
		2 市民の声への対応	P. 8
		3 市民や団体との懇談の実施	P. 9
		4 若者会議の運営	P. 9
		5 官民データの活用推進	P. 10
		6 「うべ元気ブランド」に係る情報発信手法の見直し	P. 10
		7 遊休農地の解消	P. 11
		8 自立した地域運営の確立	P. 11
		9 コミュニティ・スクールの推進	P. 12
		10 道路の協働保全活動	P. 12
		11 自治体間の連携	P. 13
		12 宇部市SDGsの推進	P. 13
		13 市制100周年市民プロジェクトの実施	P. 14
		14 防災情報伝達力の強化	P. 14
		15 UBE読書のまちづくりの推進	P. 14
		16 妊婦応援都市の推進	P. 15
	○民間事業者等との共創	1 共創の推進、民間活力活用手法(PPP/PFI)の導入	P. 16
		2 補助・助成制度の見直し	P. 16
		3 民間の空き工場、未利用地等を活用した企業誘致	P. 17
		4 水産業担い手育成のための指導者の確保	P. 17
		5 地域エネルギー会社の設立	P. 17
		6 ICTを活用したスマートウエルネスシティ推進事業の実施	P. 18
		7 就職氷河期世代の正規雇用化に向けた支援	P. 18
3.マネジメント改革	○組織力の向上	1 部・課のマネジメント強化	P. 19
		2 目標管理による組織運営	P. 19
		3 事務事業の見直しの徹底	P. 20
		4 ICTの活用による業務の効率化と利便性の向上	P. 20
		5 人材育成	P. 21
		6 行政運営を行うのにふさわしい人員体制の最適化(定員適正化)	P. 22
		7 行政事務の適正な執行の確保	P. 22
	○改革を支える取組	1 文書事務のペーパーレス化(公文書電子化ルール)	P. 23
		2 自治体クラウドの構築	P. 23
		3 公共施設マネジメントの推進	P. 24
		4 財政健全化に向けた取組	P. 24
		5 市所有の未利用ため池の利活用	P. 25
		6 農業集落排水事業の健全化	P. 25
		7 外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部観光コンベンション協会)	P. 26
		8 外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部市社会福祉協議会)	P. 26
		9 外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部市スポーツコミッション)	P. 27
		10 外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部市体育協会)	P. 27
		11 外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部市文化創造財団)	P. 28
		12 外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部市常盤動物園協会)	P. 28

宇部市行政サービス改革推進計画

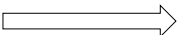
令和2年度取組の達成状況

達成状況は、指標や目標についてどのくらい達成できているかを下記のとおり3段階で評価しています。

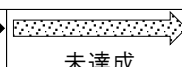
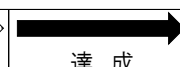
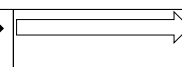
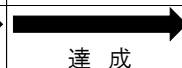
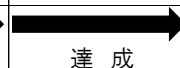
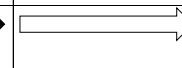
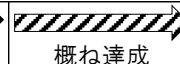
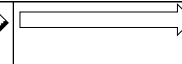
達成区分		達成状況（達成率）
	達成	目標を達成している（達成率100%以上）
	概ね達成	目標を概ね達成している（達成率75%以上 100%未満）
	未達成	目標が達成されていない（達成率75%未満）

取組方針 1.サービス改革

〇行政サービスの質的向上

1	市民の利便性向上		市民環境部 市民課 市民環境部 総合窓口推進室 総務財務部 総務管理課 政策広報室 行政改革推進課 申請受付担当課			
			実施期間			
			H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
			 概ね達成 コンビニ交付サービスの普及	 達成	 達成	
○市役所等に出向くことなく、身近なところで、時間帯も拡大されて、住民票の写し等の証明書が取得できるコンビニ交付サービスの普及により、市民の利便性向上を図ります。 ○市民の利便性向上のため、新庁舎内に、特定の申請等を一括して受付可能な総合窓口の設置を検討します。						
(令和3年度取組)		指標				
○マイナンバーカードの交付率の向上(申請機会の拡充や予約システム導入) ○POSレジ・キャッシュレス決済の導入 ○窓口受付案内システムの整備 ○インターネットを利用した各種申請受付サービスの促進		コンビニ交付サービス年間利用件数(件)				
		基準値(H29年度):2,000				
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)	
		3,000	4,000	4,500	5,000	
		2,901	4,217	7,426		
令和2年度取組実績						
○マイナンバーカードの普及促進を図るため、予約制の導入等による窓口混雑緩和対策を図ったうえで、夜間延長窓口・休日窓口の増設や出張申請サポートの拡充により申請機会の拡大に取り組むとともに、市ウェブサイトや広報等による同カードの周知を行った結果、カードの交付率が11.6%上昇(R2年度交付件数18,827件)しました。 ○コンビニ交付サービスの令和2年度利用実績は7,426件(対前年度比1.8倍)となり、令和3年1月、本庁舎等に導入した住民票等自動交付機と合わせて市民の利便性が一層向上しました。 ○総合窓口開設に向け、令和2年9月から住所異動の届出書自動作成サービスを開始しました(利用件数186件)。 ○インターネットを利用した各種申請受付サービスの促進(実施件数45件)						

宇部市行政サービス改革推進計画

2	ICTを活用した納税環境の整備		総務財務部 収納課		
○多様な納税環境を整備し、時間や場所を問わず、手元に現金がなくても納付できるなど、納税者のライフスタイルの多様化に対応します。 (令和3年度の取組) ○納税通知書、口座振替不能通知及び督促状の封筒の裏面を使いPRし、利用を促進します。	実施期間				
	H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	
					
	達成				
	システム整備・導入調整				
	   				
	達成 未達成 達成				
	システム導入・利用開始・検証・継続・制度広報・周知				
	指標				
	スマートフォン決済アプリ利用件数(件)				
基準値(H29年度):0					
H30(目標)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)		
—	1,000 285	2,000 4,294	4,000		
令和2年度の実績					
○令和2年4月からLINEPayとPayPayによる納付を追加したことにより、選択肢が広がり利用件数が増加しました。 ○令和2年10月からクレジット納付を開始し、納付方法の多様化及び非接触による納付を進めました。 (クレジット納付令和2年度利用実績 145件、5,516,350円) ○利用者を増加させるため、納税通知書等発送用封筒の裏面を使いPRを行いました。また、口座振替不能通知と督促状に、使用方法を記載したチラシを同封しました。					
3	ICTを活用した図書館の利便性向上	 	教育委員会 図書館		
○セルフサービスによる図書貸出・返却を可能にするなど、ICTを活用した利便性向上に向けた取組を進めます。 (令和3年度の取組) ○引き続き、利用者へのメール登録・WEB予約の推進、メールによる連絡、予約図書の受け渡しを予約棚で行い、また、電子図書館の利用促進を図ります。	実施期間				
	H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	
	   				
	達成 達成 達成				
	予約図書取り置き棚設置・運用				
	   				
	達成 達成 概ね達成				
	システムの運用・検証・継続				
	指標				
	セルフ貸出利用件数(件)				
	基準値(H29年度):0				
	H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)	
	480件/1日 490件/1日	490件/1日 500件/1日	500件/1日 439件/1日	510件/1日	
	令和2年度の実績				
	○システム機能の向上によるインターネットを利用した追加機能(貸出延長手続き、予約図書の受取連絡方法にメールを利用)の周知を図り、また、令和2年12月から電子図書館サービスの運用を開始し、利用者のプライバシー保護と利便性が更に向上しました。 インターネットから貸出期間延長手続きを行った件数 ・41,636件 メール登録件数 ・3,800件 電子図書館入館人数 ・6,524人				

宇部市行政サービス改革推進計画

4	施設のユニバーサルデザイン化	3 10 11	健康福祉部 障害福祉課		
○誰もが快適で生活しやすいユニバーサルデザインの考え方のもと、公共施設及び民間施設の施設整備を実施します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組) ○宇部市バリアフリー化マスタープランに基づき、建築物や公共施設のバリアフリー化の推進 ○民間事業者を対象にした、施設のバリアフリー化改修助成制度の実施 ○「山口県福祉のまちづくり条例」に基づいた民間施設の工事の施工		達成	達成	概ね達成	
		公共施設のバリアフリー化工事の実施 公共施設の多目的トイレ設置工事の実施 「山口県福祉のまちづくり条例」に基づいた民間施設の工事の施工			
		指標			
		施設整備数(件)			
		基準値(H29年度):23(学校施設を除く)			
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		32	35	38	40
		32	37	31	
令和2年度の実績					
○宇部市バリアフリー化マスタープランに基づき、移動等円滑化促進地区内の生活関連施設について、施設のバリアフリー化の状況について、情報提供いただくとともに、その情報を市のウェブサイトに掲載。 ○民間事業者を対象に、施設のバリアフリー化改修助成金を交付。令和2年度は出入口の改修1件、トイレの洋式化改修4件を助成。 ○公共施設のバリアフリー化の推進として、公営住宅の段差解消及び手すりの設置や都市公園に多目的トイレの設置等を実施。 ○「山口県福祉のまちづくり条例」に基づいた民間施設の工事の施工。					
5	地域経済応援ポイント制度の創設 (マイキープラットフォーム等の活用)	8 9	デジタル市役所推進課 商工振興課 健康増進課 環境政策課		
○マイキープラットフォームや自治体ポイント管理クラウドを用いて、市民活動(健康づくりや環境活動等)と地域経済活性化が連動する地域経済応援ポイント制度を創設します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組) ○国によるキャッシュレス決済環境構築の推進や消費活性化策等の実施、また、マイナンバーカード利用、マイナポイント制度の運用など、総務省からの情報を関係部署で共有するとともに、プレミアム付商品券の実施、デジタル商品券の導入を行い、これらの状況を検証しながら、本市のポイント制度等の今後のあり方について検討します。		達成			
		はつらつポイントとエコハの統合			
		概ね達成			
		地域経済応援ポイントの運用方法等について検討			
			概ね達成	未達成	
		概ね達成 地域経済応援ポイントの導入・運用 (実証)	未達成 地域経済応援ポイントの導入・運用 (運用)		
令和2年度の実績					
○はつらつ健幸ポイントとしての新たな取組を実施 ・はつらつ健幸ポイント「ぶちいいね！ヘルシーポイント」を創設(令和2年9月～) 市が認証する「ぶちいいね！ヘルシーメニュー」を喫食することでポイント付与(対象:13店舗・30メニュー) ・交換景品の追加 貯まったポイントは、QUOカードに加え、図書カードまたはJCBギフトカードのいずれかと交換可能 ○新型コロナウイルスの影響などにより、国によるキャッシュレス決済環境構築の推進や消費活性化策等の実施については現在、状況に応じた見直し等がされており、本市においては、現在、現行のポイント制度により運用しており、消費活性化策として、プレミアム付商品券の実施やデジタル商品券の導入等を検討しています。 ○本市のポイント制度については、本取組により、はつらつポイントとエコハを統合整理し、ICTを活用した「はつらつ健幸ポイント」を導入し、運用に至っています。国が実施する、マイナポイント制度等との連携等については、前提となる、マイナンバーカードの普及、利活用の状況に応じ、プレミアム付商品券やデジタル商品券の導入等の状況を検証しながら、制度等の今後のあり方について、市民の利便性とサービス向上の観点から、費用対効果とあわせ検討していく必要があります。					

宇部市行政サービス改革推進計画

6	ビッグデータを活用した交通安全対策	11 住み続けられるまちづくりを	都市整備部 道路整備課		
○国土交通省から提供されるビッグデータを活用して、「あんしん歩行エリア」内で市道における速度超過箇所を特定し、国土交通省や地域住民と連携しながら新たな交通安全対策を実施します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
		達成	達成	達成	
		ビッグデータを活用した交通安全対策 速度超過箇所(あんしん歩行エリア)の周知			
(令和3年度の実績)		指標			
○ビッグデータを活用した路面標示等の交通安全対策 ○対策を行った箇所における効果の検証		ビッグデータを活用した交通安全対策箇所数(あんしん歩行エリア・累計)			
		基準値(H29年度):-			
		H30(目標)	R1(目標)	R2(目標)	R3(目標)
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	
		5	10	17	20
		6	12	18	
令和2年度の実績					
○国土交通省から提供されるビッグデータを活用して、「あんしん歩行エリア」内の市道における速度超過箇所や急ブレーキ多発箇所等を特定し、視覚効果がある路面標示等の交通安全対策工事を6箇所(累計18箇所)実施しました。					

7	電子入札システムの導入	8 働きがいも経済成長も	11 住み続けられるまちづくりを	総務財務部 契約課	
○入札参加者の利便性の向上(入札参加申請、入札のための来庁時間削減)及び市の事務軽減(申請受付及び入札執行業務)等のため電子入札システムを導入します。(当面は、一定金額以上の工事及び工事に係る業務委託を対象とし、順次対象を拡大します。)		実施期間			
		R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	
		未達成			
		システム整備・導入調整・周知			
		未達成	未達成		
		システム導入・電子入札実施・対象拡大・周知			
(令和3年度の実績)		指標			
○電子入札システム未導入業者に対する利用推進・周知 ○電子入札システムの安定的な運営 ○工事及び工事に係る業務委託の入札において、紙入札での参加を原則廃止		電子入札実施件数			
		基準値(H30年度):0			
		R1(目標)	R2(目標)	R3(目標)	
		R1(実績)	R2(実績)		
		5	300	450	
		0	180		
令和2年度の実績					
○電子入札システムを構築しました。 ○電子入札システム説明会を令和2年6月2日に実施しました。(コロナ対応として、時間帯を3つに分けて実施。) ○令和2年7月から(上下水道局分は令和2年9月から)、一部の入札(条件付一般競争入札(工事)、公募型指名競争入札(工事に係る業務委託))において電子入札を実施しました。 ○令和2年10月から、全ての工事及び工事に係る業務委託の入札について電子入札を実施しました。 ○電子入札システムの導入、運用については達成したものの、指標とした工事件数については、コロナ禍における入札件数の減により目標達成となりませんでした。					

宇部市行政サービス改革推進計画

8	ICT・IoTを活用した保育環境の整備	3 すべての人に健康と福祉を 8 働きがいも 経済成長も こども・若者応援部 保育幼稚園学童課									
○保育園業務マネジメントシステムの構築により、保育環境を整備し、保育業務の効率化や保護者の安心感の向上を図ります。 (令和3年度の実組) ○保育園業務マネジメントシステム 園児の情報共有や事務処理負担軽減による事務の効率化について、効果検証を行います。 ○午睡チェックシステム 午睡チェック業務による保育士の負担軽減、事故防止の状況を確認し、効果検証を行います。		実施期間 <table><tr><td>R1(実績)</td><td>R2(実績)</td><td>R3(計画)</td></tr><tr><td> 達成 システム整備・導入調整 </td><td></td><td></td></tr><tr><td> 達成 システム導入・利用開始・検証・継続 </td><td> 達成 </td><td> </td></tr></table> 目標 ○保育園業務マネジメントシステムの構築・運用 ○午睡チェックシステムの導入・運用	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	達成 システム整備・導入調整			達成 システム導入・利用開始・検証・継続	達成	
R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)									
達成 システム整備・導入調整											
達成 システム導入・利用開始・検証・継続	達成										
令和2年度の実組実績											
○神原保育園以外の残り4園に保育園業務マネジメントシステムを構築し、令和3年4月からの本格稼働に向け、1月から3月まで試験運用を行いました。 ○第二乳児保育園以外の残り4園に午睡チェックシステムを導入し、12月から運用を開始しました。											

9	避難所の生活環境良好化	3 すべての人に健康と福祉を 17 内閣府 防災担当 健康福祉部 地域福祉・指導監査課									
○災害時、避難所における良好な生活環境を構築します。また、感染症対策の状況に応じて備蓄品の拡充等の検討を行います。 (令和3年度の実組) ○避難食について、アルファ米から非常食セット(クッキー・レトルト食品・水の3日間分)への切り替えを進めます。 ○コロナ禍での福祉避難所の受入れについて、各施設に意向確認を引き続き実施します。 ○各地区の自主防災会などが進める避難所ごとの避難所自主運営マニュアルの作成を支援します。		実施期間 <table><tr><td>R1(実績)</td><td>R2(実績)</td><td>R3(計画)</td></tr><tr><td> 概ね達成 災害時における協力体制に関する協定締結に向けた協議・調整・周知 </td><td> 達成 </td><td> </td></tr><tr><td> 概ね達成 備蓄品の拡充・検討 </td><td> 達成 </td><td> </td></tr></table> 目標 ○避難所における良好な生活環境を構築します。	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	概ね達成 災害時における協力体制に関する協定締結に向けた協議・調整・周知	達成		概ね達成 備蓄品の拡充・検討	達成	
R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)									
概ね達成 災害時における協力体制に関する協定締結に向けた協議・調整・周知	達成										
概ね達成 備蓄品の拡充・検討	達成										
令和2年度の実組実績											
○物資供給に関して株式会社ミスターマックス・ホールディングスと協定を締結しました。 ○災害時等における宿泊施設等の提供に関して宇部市旅館ホテル生活衛生同業組合と協定を締結しました。 ○電気自動車の購入、非常用発電機や外部給電器の配備により避難所等の停電対策を実施しました。 ○避難所・備蓄品の情報をウェブサイト等で周知しました。 ○避難食について、アルファ米から非常食セット(クッキー・レトルト食品・水の3日間分)への切り替えを進めました。 ○コロナ禍での避難所運営について定めた「感染症対策マニュアル」を作成しました。 ○緊急避難場所等にコロナ禍での避難所運営に必要な衛生用品等を配備しました。 ○コロナ禍での避難所運営を想定し、折り畳みパーテーションや段ボールベッド等の備蓄資材を調達しました。 ○コロナ禍での福祉避難所の受入れ協力について、各施設に意向を確認しました。											

宇部市行政サービス改革推進計画

10	宇部市認証相談員の養成	1 民衆を なくそう 3 すべての人に 健康を確保を	健康福祉部 地域福祉・指導監査課
○福祉なんでも相談員を対象に「宇部市認証相談員」を養成します。養成後は福祉なんでも相談窓口配置します。		実施期間	
		R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の実績)		達成	
		・宇部市認証相談員養成講座の制度設計 ・福祉なんでも相談員を対象に受講者の募集 ・講座の開催 ・宇部市認証相談員の認証 ・福祉なんでも相談窓口配置	
		指標	
		宇部市認証相談員数(累計)	
		基準値(H29年度): 0	
		R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		15	24
		17	
令和2年度の実績			
○宇部市認証福祉なんでも相談員養成講座を福祉なんでも相談員、地域包括支援センター職員を対象に開催(受講者34人、認証福祉なんでも相談員14人、修了者3人) ○講座修了後、福祉なんでも窓口「宇部市認証福祉なんでも相談員」として14か所に配置 ○(福祉なんでも相談窓口)新型コロナウイルス感染拡大や二次被害防止に向けた相談支援の実施と関係課への情報提供や、連携した支援を実施			
11	校内ふれあい教室の実施	4 誰もが思いやりの心を育む	教育委員会 教育支援課
○市内全公立中学校に教育支援員を配置し、校内ふれあい教室を実施。不登校児童生徒等の教室復帰や将来の社会的自立に向けて、心理面や学習等について、一人ひとりの状況に応じた支援体制の充実を図る。		実施期間	
		R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の実績)		達成	
		教育支援員配置による支援体制の充実	
		指標	
		教育支援員の配置人数(累計)	
		基準値(H29年度): 0	
		R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		9	12
		9	
令和2年度の実績			
○市内全公立中学校に教育支援員を配置し、校内ふれあい教室の運営を開始した。令和2年度は60名の通室生があり、不登校児童生徒等の教室復帰や将来の社会的自立に向けて、心理面や学習等について、一人ひとりの状況に応じた支援を実施した。			

宇部市行政サービス改革推進計画

12

アウトリーチ支援員の配置

1

相談も
なくそう

3

すべての人に
健康と福祉を

健康福祉部
地域福祉・指導監査課

○不安定な就労状況にある方や長期にわたり無業の状態にある就職氷河期世代等の方に対し、アウトリーチ支援員による相談対応や、個別ニーズに応じた支援を行います。

実施期間

R2(実績)

R3(計画)

未達成

(令和3年度の取組)

○アウトリーチ支援員による相談・支援

○関係機関との連携による社会参加、就労支援実施

○福祉分野における就職氷河期世代支援プラットフォーム(情報交換会)の開催

○より効果的な情報発信の検討

教育支援員配置による支援体制の充実

・アウトリーチ支援員の配置

・ネットワークの形成・活用

・関係機関との連携による情報収集

・アウトリーチによる相談対応

・自立まで一貫した支援

・関係機関との連携による社会参加支援

指標

就職氷河期世代の就職人数

基準値(H29年度): 0

R2(目標)

R2(実績)

5

2

R3(目標)

5

令和2年度の実績

○相談場所等の周知

○アウトリーチ支援員2人を配置し、相談・支援実施(30件支援)

○引きこもり者の実態調査を実施(調査対象者179人、うち今後支援を必要とする人28人)

○関係機関との連携による社会参加、就労支援実施(一般就労者2人)

○福祉分野における就職氷河期世代支援プラットフォームの設置(第1回情報交換会の開催)

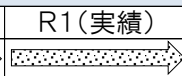
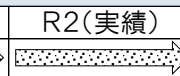
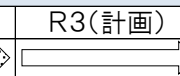
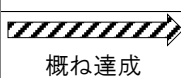
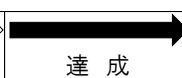
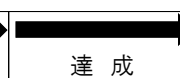
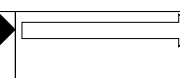
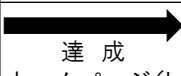
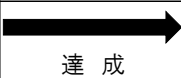
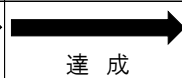
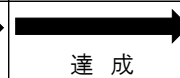
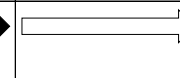
○新型コロナウイルスによる生活困窮者への相談対応、生活相談サポートセンターうべ等関係機関との情報共有を電話連絡によりこれまで以上に密に実施

○未達成となった理由は、引きこもり者の対応が多く、支援は生活の立て直しから始まるため、就職まで時間を要し、加えて、コロナ禍で希望する職種の募集がない等就職には結びつかない場合もあったので、今後の対応として、引きこもり者の実態調査結果を踏まえ、今後も相談者に寄り添い、本人の希望する社会参加・就職に結びつくよう支援していきます。

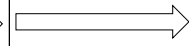
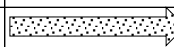
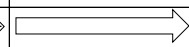
宇部市行政サービス改革推進計画

取組方針 2.連携・協働・共創改革

○市民・地域等との連携・協働

1	目的やターゲットに即した広報手法への見直し	  	政策広報室 広報広聴課		
○障害者や高齢者、外国人、若い世代等、政策目的に合わせ、ターゲットを絞った情報発信をするとともに、市政情報について、市民が得たい情報を探しやすいシステムを検討・構築します。 また、市民にとって、魅力的でわかりやすい情報を発信するために、職員のスキルアップを目指します。 (令和3年度の取組) ○市ウェブサイトを経とした情報発信 市の情報を適時適切に掲載し、SNS等と連携させ、アクセスしやすいようにします。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
					
		広報うべのデジタルブック版の配信			
					
		SNSの特性に応じた情報発信			
			ホームページ(トップページ)の改修		
		指標			
		デジタルブック版広報うべの閲覧者数(各号平均)(件)			
		基準値(H29年度):0			
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		150	250	350	450
		95	96	101	
令和2年度の実績					
○市ウェブサイトのリニューアル(3月公開) サイト再構築とコンテンツ見直し、災害時対応、セキュリティ強化、操作性の向上 新型コロナウイルス感染症の陽性者情報や支援情報等の配信を適時に行い、閲覧数増につなげました。 ○テレビを活用した市政情報番組の制作・放送(年4回実施) 放送終了後は動画を市ウェブサイトや空港、図書館等のサイネージで活用 ○市勢要覧の発行 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の主要施策を紹介 ○コロナ対応 市ウェブサイト・広報うべでの周知 「うべコロナニュース」(月1〜3回発行)、新聞広告(週1〜2回掲載)、SNS,広報車などでの周知 ○LINE公式アカウントに掲載するなど、アクセスできる環境を増やしたが、ダウンロード数の増加につながらず、未達成となりました。引き続き、市民課窓口等において、転入者や外国人居住者への周知を行います。					
2	市民の声への対応	  	政策広報室 広報広聴課		
○市民からの要望、提案、苦情等を迅速かつ適切に市政に反映させるとともに、インターネットによるアンケート調査を拡充し、さらに効果的でスピーディなニーズ把握を行います。 (令和3年度の取組) ○迅速かつ適切な要望等処理を実施 ○インターネット市民モニター制度を拡充 ・名称を「うべ未来モニター制度」とし、従来のモニター(一般枠)に加え、新たに地区推薦によるモニター(地域枠)を設定 ・回答方法をインターネットだけでなく、紙媒体も可能とする ・モニターと市長との市政懇談会を開催		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
					
		迅速かつ適切な要望等処理の実施 インターネット市民モニター制度の拡充			
		指標			
		インターネット市民モニター聴取意見数(案件×回答数)(件)			
		基準値(H29年度):757			
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		830	910	990	1,070
		1,055	1,363	1,748	
令和2年度の実績					
○迅速かつ適切に要望等処理を実施 ・団体要望やふるさと元気懇談会、市長への手紙における市民からの要望、提案、苦情等に対して、迅速かつ適切に対応しました。 ○インターネット市民モニターによるアンケートを9回実施(H31実績10回) ・各事務事業におけるタイムリーなニーズ把握を行い、モニターの回答を分析することにより、課題を把握し各種施策に反映させました。 ・回答率30%以上を目標に、9回のアンケートを実施。回答率は9回すべて30%以上、平均34.7%でした。					

宇部市行政サービス改革推進計画

3	市民や団体との懇談の実施				政策広報室 広報広聴課
○まちづくりをテーマに、市長が市民や団体等と懇談を行い、率直な意見を聴くとともに、市政への参加と協力関係の構築を促進します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組)		   			
		達成 達成 未達成			
		市民等と市長との対話集会(ふるさと元気懇談会等)の実施			
		指標			
		開催件数(件)			
○市民等と市長との対話集会(市政懇談会)を市内24地区で実施 ・把握した意見は第五次宇部市総合計画に反映 ・24地区の懇談会后、コロナ禍の状況を見極めながら市民との懇談会の実施を検討		基準値(H29年度):12			
		H30(目標)	R1(目標)	R2(目標)	R3(目標)
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	
		12	12	12	12
		12	16	6	
令和2年度の実績					
○市民等と市長との対話集会(ふるさと元気懇談会)を実施 ・市民等から市政に対する意見等を聴取し、市政への参加と協力関係の構築を促進しました。 ・「コロナ禍における子供への支援」、「コロナ禍における健康づくり」「コロナ禍における人権問題」をテーマにリモートにより4回実施。生協組合員と「行政と生協が連携するまちづくりについて」をテーマに、また大学生などの若者と、フリーテーマで、対面による懇談会を2回実施。 ・うべ弁ミーティングは、コロナ禍での飲食を伴う懇談となるため未実施。 ○新型コロナウイルス感染予防のため、懇談会開催件数は未達成となりましたが、今後は、新型コロナウイルスの感染予防に留意しながら、市民等との懇談会の実施を検討していきます。					
4	若者会議の運営				政策広報室 広報広聴課
○次世代を担う若者が社会問題や自分たちの住む地域に関心を持ち、当事者意識の持てるキッカケ創りとして、若者会議を運営します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の実績)		   			
		達成 達成 未達成			
		若者会議の運営・PR動画の制作 100周年プレ事業 100周年記念事業			
		指標			
		若者の参加人数(人)			
○宇部市の将来を担う高校生が、市の現状を捉え、自ら市政に対する意見を考え、発表する機会として、若者会議2021「宇部市高校生議会」を開催。		基準値(H29年度):63			
		H30(目標)	R1(目標)	R2(目標)	R3(目標)
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	
		70	100	100	100
		95	119	57	
令和2年度の実績					
○令和2年度は、市内5校57人の高校生が参加。学校間の垣根を越えワンチームとして宇部市PR動画作成に取り組み、目標である市制100周年宇部市PR動画を2作品(ロングバージョン、ショートバージョン)を完成させました。完成した動画は市ウェブサイトに掲載するとともに、図書館や学びの森くすのき、トキスマのサイネージで放送。 ○令和2年度は開催方法の変更により、参加人数は未達成となりました。今後は新型コロナウイルス感染予防に留意しながら、若者会議の実施を検討していきます。					

宇部市行政サービス改革推進計画

5	官民データの活用推進	9 産業と観光振興の 発展をつくり出す	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	商工水産部 総務財務部	成長産業創出課 デジタル市役所推進 課
○行政や民間企業等が保有するデータの開放を進め、新ビジネスの創出や地域課題の解決につながる効果的な活用を促進します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の実績)		達成 官民データ活用推進計画の策定			
		達成 計画に基づく各事業を実施			
令和2年度の実績					
○官民データ活用推進計画に係る個別施策を実施しました。 ○生産性向上に繋げるために、農業センサーから得られるデータを集積し、データ活用方法等について宇部市農業IoT活用協議会において協議を行いました。					
6	「うべ元気ブランド」に係る 情報発信手法の見直し	8 農業は持続可能な 発展を促す	14 海の豊かさを守 ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	商工水産部 地域ブランド推進課
○幅広いターゲットに情報を届けるとともに、コストの削減に取り組めます。「うべ元気ブランド」の紙媒体のパンフレットを廃止し、インターネットを使った情報発信に見直します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の実績)		概ね達成 市HP(うべ元気ブランド)の改修			
		概ね達成 SNSによる情報発信			
○パンフレットの電子化の推進 ○「うべ元気ブランド」のSNS(Facebook)による情報発信 ○展示会等での商談にタブレットを活用		指標			
		SNS登録者数			
		基準値(H29年度):0			
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		200 160	250 210	300 260	350
令和2年度の実績					
○パンフレットの電子化による情報発信を行い、コストの削減に取り組めました。 ○引き続き「うべ元気ブランド」のSNS(Facebook)による情報発信を行いました。(SNS登録者増加数50件) ○コロナの影響により県外での展示会等が中止となったため、市内事業者へ訪問し協議する際にタブレットを活用しました。					

宇部市行政サービス改革推進計画

7	遊休農地の解消	2 9 15	北部・農林振興部 農業振興課											
○遊休農地のデータの充実を図り、新規就農者や規模拡大を目指す農業参入企業や農業生産法人などに幅広く情報を発信するとともに、野菜・果樹・戦略的作物等多様な農作物の作付を推進することで、遊休農地の解消に繋がります。		実施期間 <table><tr><td>H30(実績)</td><td>R1(実績)</td><td>R2(実績)</td><td>R3(計画)</td></tr><tr><td>達成</td><td>達成</td><td>達成</td><td></td></tr></table> 農業委員会及び農地所有者への聞き取りによる遊休農地データの拡充・利活用の促進		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	達成	達成	達成				
H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)											
達成	達成	達成												
(令和3年度の実績) ○認定農業者、農業法人及び民間企業等多様な担い手に対し、継続的に各種農産物の作付を奨励し、目標以上に遊休農地の解消を推進		指標 遊休農地(220ha)の解消率(累計) 基準値(H29年度):9% <table><tr><td>H30(目標) H30(実績)</td><td>R1(目標) R1(実績)</td><td>R2(目標) R2(実績)</td><td>R3(目標)</td></tr><tr><td>32%</td><td>62%</td><td>77%</td><td rowspan="2">100%</td></tr><tr><td>43%</td><td>71%</td><td>99%</td></tr></table>		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)	32%	62%	77%	100%	43%	71%	99%
H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)											
32%	62%	77%	100%											
43%	71%	99%												
令和2年度の実績														
○法人・認定農業者・新規農業者等多様な担い手に作付を誘導、農地中間管理機構の活用により、遊休農地の解消(61.6ha)につなげました。 (令和2年度末遊休農地解消面積:約219ha[累計])														
8	自立した地域運営の確立	3 11 17	市民環境部 市民活動課											
○地域が主体となって策定した地域計画を推進する地域運営組織を支援し、自立した地域運営の確立に取り組めます。また、中間支援組織や外部の専門人材を活用した地域支援の導入により、地域運営組織の自主的な地域運営を推進し、地域運営基盤の構築・充実を図ります。		実施期間 <table><tr><td>H30(実績)</td><td>R1(実績)</td><td>R2(実績)</td><td>R3(計画)</td></tr><tr><td>概ね達成</td><td>概ね達成</td><td>概ね達成</td><td></td></tr></table> 地域運営組織による地域計画の推進		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	概ね達成	概ね達成	概ね達成				
H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)											
概ね達成	概ね達成	概ね達成												
(令和3年度の実績) ○民間団体を活用した中間支援の強化を図り、地域計画の検証・見直しや地域づくりに関する相談、地域間交流の機会の創出への取組など、自立した地域運営に向けた支援 ○地域・保健福祉支援チームを中心に地域運営組織をサポート ・地域における様々な活動と感染予防対策の両立を図るための地域運営に向けた仕組みづくりを支援 ・地域運営組織を支える新たな担い手の育成と地域ニーズとのマッチング ・地域の現状に即した取組となるよう、地域計画や健康プランの見直しを支援 ○外部人材を活用した、多様な主体と地域の連携による地域課題解決や地域活動のオンライン化など特定の課題等に対する専門的支援		目標 ○自立した地域運営基盤の構築・充実 ○地域による地域計画の効率的・効果的な推進 ○地域内情報の収集・発信力の強化												
令和2年度の実績														
○地域と市民活動団体等の民間団体が協働・連携して取り組む事業に対して助成金を交付(10件)し、地域の課題解決、活性化、魅力創出、地域資源の活用などの地域づくりにつなげました。 ○コミュニティビジネスへの取組に対して助成(1件)し、ビジネスの手法を活用した地域課題の解決など、地域に新しいサービスや仕組みを提供することで地域を活性化する効果が期待され、民間団体の地域貢献への寄与につなげました。 ○中間支援によるモデル地区(2区)の地域計画の検証を行い、令和3年度からの各地区への本格導入に向けた検証方法の設定について検討を行いました。 ○地域計画に基づいて実施される地域の自立を目的とする各種事業を地域・保健福祉支援チームが推進支援したことにより、各地域の活動の幅が拡大し、地域特性に応じた地域主体の事業が展開されました。 ・新しい生活様式を踏まえた地域活動を推進するため、「地域活動推進助成金(新生活様式対応)」を創設し、12地区が活用 ・地域の課題解決や活性化に向け、新たな取組(42件)及びコミュニティビジネスの創出(4件)を支援 ・支援チームの関与により、地域と、地域にある多様な主体(271箇所)とのネットワークにより、地域のニーズ(人材、モノ等)と、地域資源をマッチングするシステムを構築														

宇部市行政サービス改革推進計画

9	コミュニティ・スクールの推進	4 関の良い教育を みんなに	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	教育委員会 コミュニティスクール推進課	
○コミュニティ・スクールを活用し、学校が地域の人が集う場、地域の人の力を発揮する場となることで、特色ある学校づくりと学校を核とした地域づくりを進めます。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組) ○女性や若手など、地域の多様な人材を活用することによる学校運営協議会の充実 ○小中高大の幅広い若年・若手世代による協働活動の推進(校種間連携の推進) ○市や学校ホームページ等を活用したコミュニティ・スクールの取組の地域への情報発信		達成	達成	概ね達成	
		放課後教室の地域開放			
		指標			
		「コミュニティ・スクール」の実施事業数(累計)			
		基準値(H28年度): 108			
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		144	180	216	250
		147	184	198	
令和2年度の実績					
○「放課後学習会」や「乳幼児親子が集う子育て広場」の実施など、地域の高校生など多くの支援を得て、特色ある学校づくりを推進するとともに、地域の清掃活動など、多くの児童生徒が地域活動に参加しました。 ○市ホームページ等を活用し、各学校のコミュニティ・スクールの取組について、積極的に情報発信をしました。					
10	道路の協働保全活動	11 道路維持に力 を注いでいます	都市整備部 道路整備課		
○交通量の少ない市道の路肩部等の草刈りを地域団体に委託することにより、地域団体による道路の維持管理活動の推進を図り、もって、市道の管理水準の向上、地域住民の道路愛護の高揚及び地域の活性化を図ります。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組) ○うべみちサポート事業 ・交通量の少ない市道の路肩部等の草刈りを地域団体に委託 ・活動中の団体のフォローアップと新規取組団体の募集		未達成	達成	達成	
		うべみちサポート事業			
		指標			
		地域団体による保全面積(㎡)			
		基準値(H29年度): 35,730			
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		40,000	40,000	40,000	40,000
		23,140	47,090	59,940	
令和2年度の実績					
○委託した17の地域団体により、市道の路肩部等の草刈りが59,940㎡実施され、市道の管理水準が向上し、地域住民の道路愛護の高揚と地域の活性化が図られました。					

宇部市行政サービス改革推進計画

11	自治体間の連携			政策広報室 政策調整課	
○近隣の自治体と連携し、コンパクト化とネットワーク化により、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するため、山口県央連携都市圏域ビジョンに基づき、取組を進めます。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
		達成 連携事業の実施	達成	達成	
(令和3年度の取組)		指標			
○山口ゆめ回廊博覧会の開催、農林水産物や特産品などを販売する物産フェア((仮称)山口ゆめ回廊物産フェア)の開催などに取り組みます。		新規事業取組数(件ー累計)			
		基準値(H29年度):20			
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		39	50	55	65
39	50	55			
令和2年度の実績					
○博覧会開催に向けた特別イベント実証事業、RPA等を活用した事務の効率化・改善などに取り組みました。 また、コロナ禍における経済対策として、圏域内への誘客促進や消費喚起に向けて、GoToEatキャンペーンに参加した圏域の飲食店舗等をホームページや地域情報誌等を活用して情報発信しました。					
12	宇部市SDGsの推進		総合戦略局 政策企画グループ		
○内閣府に選定されたSDGs未来都市として、市民、企業、大学など多様な主体と連携、協働し、SDGs達成に資する人材を育成すると共に、持続可能なまちづくりの実現を目指します。		実施期間			
		R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	
		達成 「宇部SDGs推進センター」開設			
(令和3年度の取組)		達成 多様な主体との連携・協働 SDGs達成に向けた取組の推進	達成		
○市民、企業、大学など多様なステークホルダーのプラットフォームである「宇部SDGs推進センター」を拠点とし、中小企業の取組を支援するとともに、経済・社会・環境分野の課題解決に取り組みます。 ○課題解決に取り組む多様な主体のマッチングや活動支援、ビジネスチャンスの創出などを図ることにより、宇部SDGsの達成を目指します。		目標			
		○市民、企業、大学など多様な主体と連携・協働し、SDGs達成に向けた取組を推進します。			
令和2年度の実績					
○2020年6月「宇部SDGs推進センター」を新築移転 ○「せかい！動物かんきょう会議 in SDGs未来都市UBE」など、SDGsの普及につながる様々なイベントを外部団体と協同開催するとともに、市民・団体・企業へ周知啓発を行いました。 ○SDGsフレンズ制度（2021年3月31日現在:個人会員54人、団体会員90団体） ○宇部SDGs推進センターのウェブサイトを活用し、SDGs関連イベント等の情報発信やSDGsフレンズの取組紹介を行ったほか、SDGsフレンズ同士の相互連携のきっかけづくりを行いました。					

宇部市行政サービス改革推進計画

13	市制100周年市民プロジェクトの実施	11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう 政策広報室 市制施行100周年記念事業推進課																																							
○令和3年に市制施行100周年を迎えるにあたり、市民自らが自由な発想で企画し実行する100周年記念市民プロジェクトの実現を通じ、持続可能なまちづくりに寄与する「人財」の育成を図ります。 (令和3年度の取組) ○引き続き、関係部署による支援や市内関係団体との連携を図り、各プロジェクトの実践やブラッシュアップを支援します。 ○ホームページやSNS、各種イベント等を通じて各プロジェクトの情報を市内外へ発信します。 ○コロナ禍の影響等を鑑み、各プロジェクトの活動の制約やスケジュールの遅れ等があるものについて、柔軟な支援を行います。		<table><tr><th colspan="4">実施期間</th></tr><tr><td></td><td>R1(実績)</td><td>R2(実績)</td><td>R3(計画)</td></tr><tr><td></td><td> 達成 各プロジェクトのブラッシュアップ・活動の支援</td><td> 達成</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td> 概ね達成 各プロジェクトの実現</td><td> </td></tr><tr><th colspan="4">目標</th></tr><tr><td colspan="4">○市制100周年記念市民プロジェクトの活動を支援し、全てのプロジェクトを実現します。</td></tr></table>	実施期間					R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)		達成 各プロジェクトのブラッシュアップ・活動の支援	達成				概ね達成 各プロジェクトの実現		目標				○市制100周年記念市民プロジェクトの活動を支援し、全てのプロジェクトを実現します。																		
実施期間																																									
	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)																																						
	達成 各プロジェクトのブラッシュアップ・活動の支援	達成																																							
		概ね達成 各プロジェクトの実現																																							
目標																																									
○市制100周年記念市民プロジェクトの活動を支援し、全てのプロジェクトを実現します。																																									
令和2年度の実績																																									
○80プロジェクトのうち、実施に向けて着手中又は実施済が35件、今後着手を予定しているものが23件、コロナ禍の影響による辞退が22件。 ○記念サイト等でプロジェクトの情報を発信し、市内外へPRを行いました。 ○関係部署による支援や関係団体との連携を図り、各プロジェクトの実践やブラッシュアップを支援しました。																																									
14	防災情報伝達力の強化	11 住み続けられるまちづくりを 13 健康寿命を延ばす 防災危機管理監 防災危機管理課																																							
○屋外スピーカーの整備、固定電話一斉配信システムの導入、緊急時自動起動防災ラジオの導入により、全世帯の防災情報伝達手段確保を目指します。 (令和3年度の取組) ○屋外スピーカー本庁舎1基設置 ○屋外スピーカー運用開始 ○緊急時自動起動防災ラジオ導入		<table><tr><th colspan="4">実施期間</th></tr><tr><td></td><td>R1(実績)</td><td>R2(実績)</td><td>R3(計画)</td></tr><tr><td></td><td> 達成 屋外スピーカーの整備 緊急時自動起動防災ラジオの導入</td><td> 達成</td><td> </td></tr><tr><td></td><td> 達成 固定電話一斉配信システムの導入</td><td></td><td></td></tr><tr><th colspan="4">指標</th></tr><tr><td colspan="4">防災情報伝達手段を確保している世帯の割合</td></tr><tr><td colspan="4">基準値(H30年度):18%</td></tr><tr><td></td><td>R1(目標) R1(実績)</td><td>R2(目標) R2(実績)</td><td>R3(目標)</td></tr><tr><td></td><td>21%</td><td>73%</td><td rowspan="2">100%</td></tr><tr><td></td><td>23%</td><td>92%</td></tr></table>	実施期間					R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)		達成 屋外スピーカーの整備 緊急時自動起動防災ラジオの導入	達成			達成 固定電話一斉配信システムの導入			指標				防災情報伝達手段を確保している世帯の割合				基準値(H30年度):18%					R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)		21%	73%	100%		23%	92%
実施期間																																									
	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)																																						
	達成 屋外スピーカーの整備 緊急時自動起動防災ラジオの導入	達成																																							
	達成 固定電話一斉配信システムの導入																																								
指標																																									
防災情報伝達手段を確保している世帯の割合																																									
基準値(H30年度):18%																																									
	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)																																						
	21%	73%	100%																																						
	23%	92%																																							
令和2年度の実績																																									
○屋外スピーカー18基設置完了 ○緊急時自動起動ラジオ導入準備完了 ○固定電話一斉配信サービス加入促進実施(184世帯)																																									
15	UBE読書のまちづくりの推進	4 読書の楽しさをみんなに 17 パートナーシップで目標を達成しよう 教育委員会 図書館																																							
○市制施行100周年に向けて、図書館の全面リニューアルなども含めた「UBE読書のまちづくりビジョン」を策定し、図書館を中心に多様な主体が連携し、全市的に「読書のまちづくり」を進めます。 (令和3年度の取組) ○図書館を活用したイベントの開催 ○ネットワーク組織を通じたイベントの開催や情報の発信		<table><tr><th colspan="4">実施期間</th></tr><tr><td></td><td>R1(実績)</td><td>R2(実績)</td><td>R3(計画)</td></tr><tr><td></td><td> 達成 ネットワーク会議の開催・ビジョンの策定</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td> 達成 「読書のまちづくり」の推進体制の整備</td><td> 達成</td><td> </td></tr><tr><th colspan="4">目標</th></tr><tr><td colspan="4">○ UBE読書のまちづくりビジョンの策定 ○ ネットワーク会議の組織化による推進体制の整備</td></tr></table>	実施期間					R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)		達成 ネットワーク会議の開催・ビジョンの策定				達成 「読書のまちづくり」の推進体制の整備	達成		目標				○ UBE読書のまちづくりビジョンの策定 ○ ネットワーク会議の組織化による推進体制の整備																		
実施期間																																									
	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)																																						
	達成 ネットワーク会議の開催・ビジョンの策定																																								
	達成 「読書のまちづくり」の推進体制の整備	達成																																							
目標																																									
○ UBE読書のまちづくりビジョンの策定 ○ ネットワーク会議の組織化による推進体制の整備																																									
令和2年度の実績																																									
○ 宇部市立図書館リニューアル基本構想を策定しました。 ○ 宇部市立図書館リニューアル市民委員会を開催しました。(10/31、11/21、12/19) ○ ラジオ番組「本を読もう！LaLaLa Library」を第4火曜日18:00から放送しました。																																									

宇部市行政サービス改革推進計画

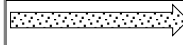
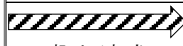
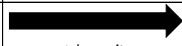
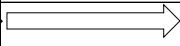
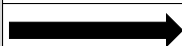
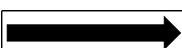
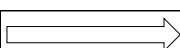
16	妊婦応援都市の推進		こども・若者応援部 こども・若者応援課 子育て支援課	
○妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援と子育てを応援する機運の醸成を図るため、妊婦応援都市宣言を行い、子育てを応援する企業や団体等で構成する「うべ妊婦・子ども応援団」の協力のもと、妊婦や子どもを支援する各種事業を展開します。 (令和3年度の取組) ○うべ妊婦・子ども応援団の登録を増やし、赤ちゃん誕生おめでとう箱の贈呈、うべ子育てパートナーの育成・活用を実施します。引き続き、妊婦応援都市推進チームから提案等をいただき、11月3日(いいお産の日)を妊婦応援都市宣言の日とし、10月から11月に関係機関と連携し、キャンペーンなどの周知啓発活動を行います。 ○妊娠7か月を迎えた妊婦を対象に、タクシーや子どもの預かり、家事支援、出産準備・育児用品の購入に要する費用の一部を助成します。		実施期間		
			R2(実績)	R3(計画)
			未達成 うべ妊婦・子ども応援団の登録	
			達成 妊婦・子ども応援推進チームの結成	
		達成 うべ子育てパートナーの認定		
		達成 赤ちゃん誕生おめでとう箱の贈呈		
		達成 妊婦・子ども応援助成金事業の実施		
		概ね達成 妊婦・子ども応援キャンペーンの展開		
指標				
うべ妊婦・子ども応援団の登録数				
基準値(R1年度):-				
	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)		
	100	125		
	19			
うべ子育てパートナーの認定者数				
基準値(R1年度):-				
	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)		
	30	60		
	30			
令和2年度の実績				
・妊婦・子ども応援推進チームを結成し(メンバー10人)、妊婦応援都市推進のための様々な事業の推進に関して意見を伺いました。 ・「赤ちゃん誕生おめでとう箱」へのグッズ提供、そのほか寄附等に賛同いただける企業等の募集を行い、うべ妊婦・子ども応援団の登録を行いました。 ・地域の身近な相談者として市独自の認定制度を構築し、養成講座修了者(30人)をうべ子育てパートナーとして認定しました。 ・令和2年11月3日(よいお産の日)に妊婦応援都市推進のイベントをWeb開催しました。 ・ウベサーチなど市政放送や新聞、市広報、市ウェブサイトなどで広く周知しました。 ・妊婦・子ども応援助成金について、対象となる妊婦1,122人に請求書類を配布し、請求のあった623人に支給を行いました。				

宇部市行政サービス改革推進計画

○民間事業者等との共創

1	共創の推進、 民間活力活用手法(PPP/PFI)の導入	9産業と技術革新の 基盤をつくろう 17パートナーシップで 目標を達成しよう	政策広報室 行政改革推進課								
○複雑化・多様化する市民ニーズに対応し、市民サービスの向上や事業効果・効率の向上、地域経済の活性化を図るために、民間事業者のノウハウ・アイデアや資金を取り入れ、行政と民間事業者が協働して公共サービスの提供を行います。		実施期間 <table><tr><td>H30(実績)</td><td>R1(実績)</td><td>R2(実績)</td><td>R3(計画)</td></tr><tr><td> 概ね達成 ガイドライン策定・運用</td><td> 概ね達成</td><td> 概ね達成</td><td> </td></tr></table>		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	概ね達成 ガイドライン策定・運用	概ね達成	概ね達成	
H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)								
概ね達成 ガイドライン策定・運用	概ね達成	概ね達成									
(令和3年度の実績)		目標 ○民間事業者との共創による、公共サービスの質的向上									
令和2年度の実績											
○国の官民連携事業導入支援を活用し、専門家派遣制度によるサウンディング支援や担当課との相談会を実施しました。 ○講師派遣制度を活用し、庁内研修「はじめてのPPP/PFI」を実施しました。 ○地域プラットフォーム主催の官民連携導入研修やサウンディングに参加しました。											
2	補助・助成制度の見直し	11経済活動の活性化 を促そう 17パートナーシップで 目標を達成しよう	政策広報室 行政改革推進課								
○補助・助成制度について、社会経済環境や市民ニーズの変化等を踏まえ、事業の効果、公益性、必要性などの観点から不断の見直しを行います。また、政策的な目的の補助金等については、あらかじめ事業期間を設定するなど、効果的な運用に努めます。		実施期間 <table><tr><td>H30(実績)</td><td>R1(実績)</td><td>R2(実績)</td><td>R3(計画)</td></tr><tr><td> 達成 補助金・助成金の見直し・実績の公表</td><td> 達成</td><td> 達成</td><td> </td></tr></table>		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	達成 補助金・助成金の見直し・実績の公表	達成	達成	
H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)								
達成 補助金・助成金の見直し・実績の公表	達成	達成									
(令和3年度の実績)		目標 ○補助・助成による事業効果の最大化 ○公益性、必要性の関連からの補助金・助成金の見直し									
令和2年度の実績											
○継続的な補助・助成金の見直しを実施し、市単独補助金の交付実績を公表しました。 ・廃止した補助金 30件 ・見直した補助金 31件 ・創設した補助金 11件 ○「補助金・助成金要綱アーカイブ」を作成し、庁内で要綱整備状況の見える化を図りました。											

宇部市行政サービス改革推進計画

3	民間の空き工場、未利用地等を活用した企業誘致	 	商工水産部 雇用創造課		
○ポスト産業団地として、空き工場や未利用地など産業団地以外の工場適地についても広く活用し、民間活力を活用した企業誘致活動を展開します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
		 未達成	 達成	 達成	
(令和3年度の取組)		企業誘致活動の展開			
引き続き、民間事業者と連携して産業団地以外の工場適地の情報収集及び市HP等による情報発信を行うとともに、進出企業に対する優遇制度の見直し等を行うことで、企業誘致の促進を図ります。		指標			
		民間の空き工場、未利用地等に立地した企業の数(件一累計)			
		基準値(H29年度):0			
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		1 0	2 4	3 4	4
令和2年度の実績					
継続的に民間事業者と連携して工場適地等の情報収集を行い、産業団地の情報と合わせて市HPに物件情報を掲載するとともに、地方への進出を検討している首都圏の企業とのオンラインマッチングイベントに参加する等の企業誘致活動を行いました。					
4	水産業担い手育成のための指導者の確保		商工水産部 水産振興課		
○漁業協同組合との連携の下、漁業就業者の減少・高齢化に対応するため、新たな就業希望者が自立可能となるよう指導する漁業者を掘り起こし、必要に応じた支援を行うことにより指導者となりうる人財を確保します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
		 概ね達成 説明会等の開催	 達成	 達成	
(令和3年度の取組)		目標			
○新規漁業就業に向けた各種支援制度の説明会等を開催。 ○様々な機会を捉えて新たな指導者の確保に向けた説明会を行うとともに、漁業就業支援フェアが中止となった場合は各漁協による個別面談会の実施を支援		○新規漁業就業者の確保			
令和2年度の実績					
○県外の就業希望者3人と各指導者とのマッチングを行い、短期研修を実施。そのうちの1人が就業に向けた長期研修を4月から開始します。					
5	地域エネルギー会社の設立	  	市民環境部 環境政策課		
○地域の再生可能エネルギーを効率的に活用・運用することで低炭素社会構築に寄与するとともに、市公共施設の電力料金の抑制と地域経済の活性化を図っていくため地域エネルギー会社を設立します。		実施期間			
			R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
			 達成 宇部地域エネルギー会社を設立		
(令和3年度の取組)				 達成 市公共施設への電力供給を開始	
○市高圧公共施設73施設を対象として電力供給を行います。 ○地域雇用の創出1名		目標			
		○市公共施設への電力供給拡大と地域エネルギー会社の経営安定化 ○地域雇用の創出			
令和2年度の実績					
○市高圧公共施設67施設への電力供給を開始しました。 ○地域雇用の創出1名 ○市公共施設の電気料金の抑制約900万円					

宇部市行政サービス改革推進計画

6	ICTを活用したスマートウエルネスシティ 推進事業の実施	3 すべての人に 健康と福祉を	11 住み続けられる まちづくりを	健康福祉部 健康増進課
○健康づくりの成果の見える化、エビデンスのある健康づくりに より、市民が生涯にわたり安心して心豊かに暮らせるスマートウ エルネスシティを目指します。 (令和3年度の取組) ○ICTを活用した健幸ポイントプログラムの実施。企業への展開 を通じた健康経営の促進。 ○個人の健康状態に応じた運動プログラムによる生活習慣病 等の重症化予防と介護予防の事業を一体的に実施。		実施期間		
		R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
		達成 達成		
		健康無関心層を取り込む健幸ポイント事業の構築 個人の健康状態に応じた安全かつ効果的な健康 運動プログラムの実施		
		目標		
		○健康寿命の延伸と扶助費抑制を可能とさせるためのエビデンス に基づくサービス体制の構築と事業規模の拡大を図ります。		
令和2年度の実績				
○民間事業者と連携した「ICTを活用した健康運動指導事業」を実施 ・指導事業者:10事業者 ○健幸ポイントプログラムによる健康状態の見える化(ポピュレーション) 参加者:新規1,571人、累計2,698人 ○個人の健康状態に応じた運動プログラムによる介護予防対策(ミドル) ・あなたにぴったりの個別運動プログラム(運動で体力年齢若返りたい人コース) 対象:65歳以上で、現在運動をしていない人 参加者:新規34人、累計92人 ○運動療法と医療の連携による生活習慣病等の重症化防止や改善(ハイリスク) ・あなたにぴったりの個別運動プログラム(病気があっても運動したい人コース) 対象:40歳以上で、高血圧・糖尿病・脂質異常症等の生活習慣病を治療中の人 参加者:新規34人、累計58人				
7	就職氷河期世代の正規雇用化に向けた支援	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と地域連携の 強さを活かして 雇用の質を高める	商工水産部 雇用創造課
○不安定な就労状態にある方や長期にわたり無業の状態にある 就職氷河期世代の方に対し、就労に必要な能力開発を行 い、個別の就職活動支援等を行うことで正規雇用につなげま す。 (令和3年度の取組) ○基礎研修、スキルアップ研修の実施 ○企業座談会、ガイダンスの実施 ○事業者向けセミナーの実施 ○就職説明会の実施 ○伴走型の個別就職活動支援の実施		実施期間		
		R2(実績)	R3(計画)	
		達成		
		正規雇用化に向けた支援を実施		
		指標		
就職氷河期世代の就職人数				
基準値(R1年度):0				
		R2(目標) R2(実績)	R3(目標)	
		5	5	
		5		
令和2年度の実績				
○支援対象者13人に対し研修や企業との座談会の実施、就職活動支援を行った結果、5人が就職に至りました。支援対象 者の傾向としてこだわりが強かったり、考え方に偏りがある傾向が強く、求人とのミスマッチにより就職に至らないケースが見受 けられました。令和2年度に就職に至らなかった支援対象者については、引き続き就職活動支援を行うこととします。				

宇部市行政サービス改革推進計画

取組方針 3.マネジメント改革

○組織力の向上

1 部・課のマネジメント強化



総合戦略局
政策企画グループ

○総合計画に基づき、部・課のそれぞれの使命を踏まえ、目標の達成に向けて取組（運営）を着実に進めるため、部・課が果たす役割や目標、その年度における重点的な取組をまとめた部・課方針書の活用により、職員間の目標の共有、職員の目標に対する意識付けを強化します。

実施期間

H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
達成	達成	達成	
翌年度の方針書の作成・予算編成 スプリングレビューの実施 オータムレビューの実施 主要事業の進捗管理			

(令和3年度の取組)

- 部課方針書の作成
- 方針書を用いた、市長によるスプリングレビュー・オータムレビューの実施
- 部・課方針書の公表
- 工程表による自律的な進行管理
- 工程表を用いた、アフターコロナ及びWithコロナ社会に対応する事業の進行管理

令和2年度の実績

- 部・課方針書について、新型コロナウイルス感染症対策に関する各部・課の取組及び工程を整理し、事業の進行管理を行いました。
- 方針書に対する工程進捗と、KPIによる成果進捗を併用し、事業進捗の見える化による目標達成意識の醸成に努めました。

2 目標管理による組織運営



総務財務部
人事課

○組織の目標と管理職の個人目標を連携・連動させ、一体評価し、着実な目標達成に向けた組織運営を推進します。

実施期間

H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
達成	達成	達成	
実績評価の実施 (中間評価、実績評価の実施)			

(令和3年度の実績)

- 目標管理による実績評価を実施し、個人目標に対する成果を確実に上げることで、組織目標の達成を目指します。
- 管理職の実績評価にマネジメント目標を設定することにより、職場環境の改善を図り、組織力強化に取り組めます。

令和2年度の実績

- 管理職においては、人事評価の実績評価結果に基づく勤勉手当の再配分を実施。管理職全員の成績率0.02分を原資として、成績上位者の約25%に段階的に配分し、職員のモチベーションの向上を図りました。
- 民間事業者による支援を受け、人材育成と連動した人事評価制度に見直し、令和3年3月に制度を改訂。

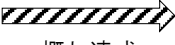
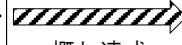
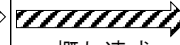
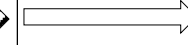
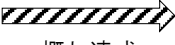
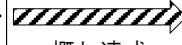
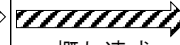
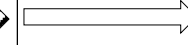
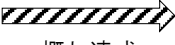
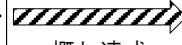
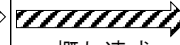
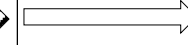
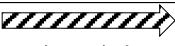
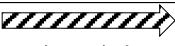
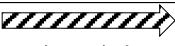
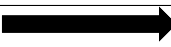
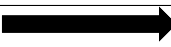
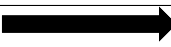
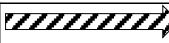
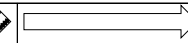
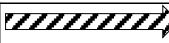
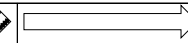
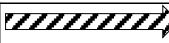
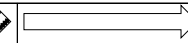
宇部市行政サービス改革推進計画

3	事務事業の見直しの徹底	8働きがいも経済成長も 11住み続けられるまちづくりを	政策広報室 行政改革推進課
○必要性、妥当性、有効性、効率性、類似性等の視点から、例外を設けることなく厳しく評価し、事務費等の徹底した節減はもとより、民営化・委託化など効率的な手法を検討します。		実施期間	
		H30(実績)	R1(実績)
(令和3年度の取組)		事務事業の総点検の実施 外部の視点による点検の実施	
○事務事業の見直しの推進 ・3M(ムリ・ムダ・ムラ)の排除 ・新しい生活様式に適応した行政サービスの向上と働き方改革の促進 ○行財政改善委員会の新設 事務事業の見直しに、外部からの視点による多様な意見を取り入れるため、民間主体で構成される検討委員会を新設			
令和2年度の実績			
○コロナ禍における本市の財政状況をふまえて、全ての事務事業を対象に見直しを実施し、効果が見込めない事務事業の廃止・見直しを点検した結果、令和3年度予算に反映された事務事業見直しの効果額は約5億2600万円となりました。			
4	ICTの活用による業務の効率化と利便性の向上	9産業と技術革新の基盤をつくろう 11住み続けられるまちづくりを	デジタル市役所推進課 新庁舎建設課
○業務プロセスの最適化に向けたICTの効果的な活用を検討し、業務の効率化と市民サービスの向上を図ります。		実施期間	
		H30(実績)	R1(実績)
(令和3年度の取組)		モデル執務室での実証実験の実施 業務プロセスの見直し、フロー化の推進、ICTの効果的な活用手法の検討	
○新庁舎ネットワーク及び端末基盤の構築 ○新庁舎端末基盤による仮運用開始 ○インターネットを活用した申請受付サービスの拡大			
令和2年度の実績			
○ORPAの運用(出生死亡届、道路占用、児童手当、児童扶養手当、乳幼児医療、ひとり親家庭医療業務) ○ORPAの構築(個人住民税異動処理、軽自動車廃車処理) ○WEB会議システムの運用開始 ○テレワーク用セキュリティ対応回線の調達 ○新庁舎端末基盤の調達			

宇部市行政サービス改革推進計画

5	人材育成	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	11 住み続けられる まちづくりを	総務財務部 政策広報室	人事課 行政改革推進課
		実施期間				
○複雑化・高度化する行政課題に的確に対応し、より質の高い市民サービスを継続的に提供するため、人材の確保と育成、女性職員の活躍、再任用職員の能力の活用を図るとともに、働き方改革を推進し、職員一人ひとりが持つ多様な個性や能力を最大限引き出す組織マネジメントを行います。また、職員の育成及び主体的なキャリア形成を促進するため、研修やキャリア形成支援の充実に取り組みます。		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	
		達成 研修等の実施	達成	概ね達成		
(令和3年度の取組)						
○オンラインやeラーニングを活用した研修の実施 ○新任職研修について、役割を再認識し、遂行できるよう、インターバルをおいたフォローアップを加えたオンライン研修を実施 ○組織力強化のため、職場単位で研修に臨む「チーム力アップ研修」を実施 ○スケジュール管理の徹底等により、業務の平準化を図り、時間外勤務の削減に取り組みます。 ○データの分析に基づく事業立案や業務改善の手法を研修し、EBPMの推進を行います。						
令和2年度の実績						
○令和元年度に抽出した課題の解決のため、民間コンサルタントを活用し、標準職務遂行能力の再定義やそれに連動した人事評価制度、研修制度等の見直しを実施。 ○標準職務遂行能力の再定義においては、組織力の向上のため、すべての職員の人的育成に関する役割を明確にしました。 ○対面・集合によらないeラーニングやオンライン、動画等を活用し、コロナ禍でも、予定していた人事課主催の24課程のうち19課程の研修を実施。 ○育児休業中職員の通信研修(17人)実施、資格取得(1人)・自己啓発研修(5人)への補助金交付により、職員のやる気、スキルの向上につなげました。 ○R2年度の実績を反映した、新「女性職員活躍推進プラン」をR3年4月に策定予定。						

宇部市行政サービス改革推進計画

6	行政運営を行うのにふさわしい人員体制の最適化(定員適正化)		総務財務部 人事課																											
○将来にわたって行政サービスを確実に提供し、新たな行政需要に対しても的確に対応していくため、必要な人員の確保を図りながら、事務事業の見直しや事務処理の効率化などにより、市全体の人員体制の最適化を図ります。		<table><tr><th colspan="4">実施期間</th></tr><tr><th>H30(実績)</th><th>R1(実績)</th><th>R2(実績)</th><th>R3(計画)</th></tr><tr><td> 概ね達成 非現業化の実施</td><td> 概ね達成</td><td> 概ね達成</td><td></td></tr></table>		実施期間				H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)	 概ね達成 非現業化の実施	 概ね達成	 概ね達成																
実施期間																														
H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)																											
 概ね達成 非現業化の実施	 概ね達成	 概ね達成																												
(令和3年度の取組) ○定員適正化計画の見直し ○デジタル人材採用枠の創設 ○オンラインによる職員採用セミナーの実施 ○本市の魅力と市役所の仕事を紹介し、職員として働くことのやりがいを伝え、受験に繋げるため、採用パンフレット等を作成し、採用広報に活用 ○受験者の負担軽減のため、引き続きオンライン面接を検討		<table><tr><td> 概ね達成 人員体制の最適化</td><td colspan="3"></td></tr><tr><th colspan="4">指標</th></tr><tr><td colspan="4">職員数(人)</td></tr><tr><td colspan="4">基準値(H30年度当初):1,004人</td></tr><tr><td>H30(目標) H30(実績)</td><td>R1(目標) R1(実績)</td><td>R2(目標) R2(実績)</td><td>R3(目標)</td></tr><tr><td>H31.4.1職員数 1,022</td><td>R2.4.1職員数 1,014</td><td>R3.4.1職員数 1,004</td><td rowspan="2">997</td></tr><tr><td>999</td><td>1,019</td><td>1,008</td></tr></table>		 概ね達成 人員体制の最適化				指標				職員数(人)				基準値(H30年度当初):1,004人				H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)	H31.4.1職員数 1,022	R2.4.1職員数 1,014	R3.4.1職員数 1,004	997	999	1,019	1,008
 概ね達成 人員体制の最適化																														
指標																														
職員数(人)																														
基準値(H30年度当初):1,004人																														
H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)																											
H31.4.1職員数 1,022	R2.4.1職員数 1,014	R3.4.1職員数 1,004	997																											
999	1,019	1,008																												
令和2年度の実績																														
○定員適正化計画の推進により、効率的な行政運営を行いました。 職員数:1,019人(R2年4月1日)⇒1,008人(R3年4月1日) ○県との併願による辞退者対策のため、採用試験日程を見直し、大学卒業程度の試験については7月の統一試験日から6月の県の日程に合わせて前倒して実施するほか追加募集しました。 ○就職氷河期世代を対象とした採用試験を実施。 ○コロナ禍における採用試験の方法として、オンラインでの面接を実施しました。 ○オンラインを活用した就職セミナーや大学学内企業研究へ参加。 ○地域おこし企業人交流プログラムの活用等により、令和3年度の民間企業からの社員派遣について協議し、4人の受入。また、県からも職員を1人受入。 ○令和元年度に抽出した課題を解決するため、民間コンサルタントを活用し、各種人事制度を連動させた人財育成トータルシステムを構築。 ○3名の現業職の非現業化を実施。																														
7	行政事務の適正な執行の確保		総務財務部 総務管理課																											
○業務の効率的かつ効果的な遂行のため、業務に係る既存通知文、マニュアル等を整理するとともに、市民の信頼性確保のため、業務の特性に応じたチェック機能の強化・徹底を行います。		<table><tr><th colspan="4">実施期間</th></tr><tr><th></th><th>R1(実績)</th><th>R2(実績)</th><th>R3(計画)</th></tr><tr><td></td><td> 達成 公金現金に関する取扱規定の整備</td><td></td><td></td></tr></table>		実施期間					R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)		 達成 公金現金に関する取扱規定の整備																	
実施期間																														
	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)																											
	 達成 公金現金に関する取扱規定の整備																													
(令和3年度の取組) ○令和2年度までに作成した「公金現金等取扱事務の手引」、「随意契約の手引」、「行政事務を適正に執行するための手引」を適正に運用するための全庁及び部局内の推進体制を整理し、全庁に注意喚起の上、適正運用をチェック ○文書の作成から管理・運用までの適正な執行について、文書主任に対し説明会を実施し、文書主任から各課職員へ情報共有してもらい、適正執行を徹底させます。		<table><tr><td></td><td> 概ね達成 行政事務全般のリスク管理の実現</td><td></td></tr><tr><th colspan="3">目標</th></tr><tr><td colspan="3">○行政事務の適正な執行に向けて、必要な体制を整備し、業務に係るリスクの種別ごとの対応策を講じる取組を行います。 ○特に、財務事務に関し適正な執行体制とリスク管理を実現します。</td></tr></table>			 概ね達成 行政事務全般のリスク管理の実現		目標			○行政事務の適正な執行に向けて、必要な体制を整備し、業務に係るリスクの種別ごとの対応策を講じる取組を行います。 ○特に、財務事務に関し適正な執行体制とリスク管理を実現します。																				
	 概ね達成 行政事務全般のリスク管理の実現																													
目標																														
○行政事務の適正な執行に向けて、必要な体制を整備し、業務に係るリスクの種別ごとの対応策を講じる取組を行います。 ○特に、財務事務に関し適正な執行体制とリスク管理を実現します。																														
令和2年度の実績																														
○内部統制におけるリスクを洗い出し、リスク要因と対応策を整理しました。 ○監査不適切事例を整理し、全庁に注意喚起をしました。																														

宇部市行政サービス改革推進計画

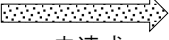
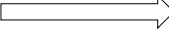
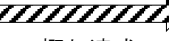
○改革を支える取組

1	文書事務のペーパーレス化(公文書電子化ルール)	11 紙の削減に努める ペーパーレス化 15 紙の量減を促進 ペーパーレス化	総務財務部 総務管理課		
○行政事務の効率化・高度化を図るため、ICT基盤の整備、制度、規程の見直しなどにより環境整備を進めつつ、紙を中心に行われる文書事務について見直し、ペーパーレス化(電子化)を推進します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組)		達成 文書管理システムの更新・運用			
		達成 電子化ルールの策定・運用			
		指標			
		執務室保管文書量(ファイルfm) ※1fm=100cm			
		基準値(H29年度):4,108			
		H30(目標)	R1(目標)	R2(目標)	R3(目標)
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	2,460
		3,720	2,860	2,610	
		3,720	3,530	3,387	
		決裁事務の電子化率(%)			
基準値(H29年度):17					
H30(目標)	R1(目標)	R2(目標)	R3(目標)		
H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	75		
30	60	70			
50	65	87			
令和2年度の実績					
○電子化率の一層の向上を図り、決裁事務の電子化率は目標値70%を大幅に上回る87%を達成しました。					
○例年、年1回であった文書廃棄(リサイクル)の機会を3回に増やすとともに、その都度削減状況を調査、結果を情報展開し、削減状況の見える化を図りました。					
○文書等の削減状況に応じ、目標値を大幅に下回る課等について個別にヒアリングを実施し、進捗管理を図りました。					
○永年及び10年保存文書を収納する「文書保存箱」を配布、新庁舎移転に向けて準備するとともに、文書の電子化の推進のため、全庁共通で利用できる電子文書保存用ファイルサーバ及びファイリングシステムを導入しました。					
○文書廃棄等作業時には、手指消毒や清拭を確実に実施し、職員のコロナウイルス感染防止に努めました。					
○文書廃棄(リサイクル)の機会の増加、削減状況の見える化の取組を推進しましたが、目標値の文書量(2,610fm)に届きませんでした。主な要因としては、廃棄の前提となる文書等の電子化が進んでいないことがあげられるため、今後は導入した電子文書保存用ファイルサーバ及びファイリングシステムの積極的な活用を推進し、新庁舎移転に向けて目標達成に努めます。					
2	自治体クラウドの構築	8 最先端ITを 活用推進 9 業務と生活環境の 改善をつなぐ 11 市民参加による まちづくり	デジタル市役所推進課		
○クラウドコンピューティング技術を活用し、地方公共団体の情報システムの集約と共同利用を進めることで、情報システムに係る経費の削減や住民サービスの向上等を図ります。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組)		達成 協議体の設立、システム調達事務の共同推進			
		達成 システム調達・稼働			
		達成 運用・対象システムの拡大			
		指標			
		クラウドを活用したシステム(件:累計)			
		基準値(H29年度):0			
		H30(目標)	R1(目標)	R2(目標)	R3(目標)
			R1(実績)	R2(実績)	30
			18	28	
			18	41	
令和2年度の実績					
○自治体クラウド(基幹系業務システム共同化)2次稼働開始(福祉系システム)					
○財務会計等の内部情報系システムの共同運用開始					

宇部市行政サービス改革推進計画

3	公共施設マネジメントの推進	9 施策と推進体制の構築を図る 11 市民参加の促進を図る	政策広報室 公共施設マネジメント課 公共施設所管課				
○老朽化が進む市の公共施設について、適切な改修、更新等を行い、財政負担の平準化を図りながら、公共施設等を最適な状態で持続可能なものとするため、マネジメントに取り組みます。		実施期間					
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)		
		達成	未達成	達成			
		個別施設計画策定準備・策定					
(令和3年度の取組)		指標					
○令和2年度に策定した個別施設計画の内容を総合管理計画に反映させるとともに、見直し・改訂を行います。		個別施設計画策定済み施設割合(%)					
		基準値(H29年度):33					
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)		
		35	71	100	100		
		35	36	100			
令和2年度の実績							
○全ての公共施設(184施設)の個別施設計画の策定を完了しました。 ○「宇部市公共施設等個別施設計画」において、小・中学校及び市営住宅を除く119施設を対象に、利用状況等及び建物性能による評価を行った後、施策上等の必要性及び代替可能性に関し評価した上で、更新や複合化、長寿命化改修などの対策(今後の方向性)を判定しました。 ○「宇部市公共施設等個別施設計画」の策定効果として、約2万3千㎡の延床面積の縮減、計画期間内の令和11年度までの10年間で約94億円の経費縮減を見込んでいます。							
4	財政健全化に向けた取組	11 市民参加の促進を図る	総務財務部 財政課				
○「財政運営指針(財政健全化計画)」に基づき、持続可能な財政基盤の強化に向けて、歳出抑制(事業の見直しや再構築等による)、さらなる財源の確保及び地方債残高の削減などの取組を着実に進めます。		実施期間					
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)		
		達成	達成	達成			
		収支均衡した予算編成・将来負担の軽減・財政構造の健全化					
(令和3年度の取組)		指標					
○収支均衡した予算編成 ・国庫補助金などの財源確保に努め、令和3年度補正予算や令和4年度当初予算編成において財政調整基金を留保 ○将来負担の軽減 ・臨時的な財産収入の活用等による繰上償還の実施や、予算補正時の基金等への財源振替による発行抑制等により、目標の令和3年度の地方債残高650億円未満を目指す ○財政構造の健全化 ・経常経費の削減や市税等経常一般財源の確保に努め、経常収支比率を改善		財政調整基金残高(百万円)					
		基準値:(H30年度決算見込値):2,804					
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)		
		2,804	⇒	⇒	2,804以上		
		3,631					
		地方債残高(億円)※本庁舎建設事業債を除く					
		基準値(H29年度決算見込値):671.8					
		H30(目標)	R1(目標)	R2(目標)	R3(目標)		
		⇒	⇒	⇒	650未満		
		経常収支比率(%)					
		基準値(H29年度決算見込値):94.1					
		H30(目標)	R1(目標)	R2(目標)	R3(目標)		
		⇒	⇒	⇒	94.1以下		
		令和2年度の実績					
		○収支均衡した予算編成 ・財政調整基金積立額約9.7億円、取崩額約14.7億円。その結果、令和2年度末の基金残(見込)は約30.0億円。また、令和3年度当初予算における基金繰入(取崩)額は対前年度+0.3億円の7.4億円となりました。 ○将来負担の軽減 ・本庁舎建設事業債以外の令和2年度末の市債残高(見込)は、約643.7億円。基準値より累計28.1億円減となりました。 ○財政構造の健全化 ・経常収支比率については、まだ未確定					

宇部市行政サービス改革推進計画

5	市所有の未利用ため池の利活用	 	北部・農林振興部 農林整備課		
○農業用ため池として使用されなくなった市有ため池の利活用について官学協働し調査研究を行い利活用を推進します。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組) ○コロナ禍の影響から延期となった赤松ため池において、ため池管理者、周辺自治会と草刈等の保全活動を行い、ため池周辺の散策や憩いの場としての利活用を促進します。		 達成 ため池の選定・協力依頼		 未達成 利活用	
		 達成	 達成 調査研究		
		指標			
		利活用できたため池数(箇所)			
		基準値(H29年度):0			
		H30(目標)	R1(目標)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
				1 0	1
令和2年度の実績					
○協働研究の結果により、環境保全の期待が大きい赤松ため池において、ため池管理者、周辺自治会と草刈等の保全活動を行うことで調整を図ったが、自治会から新型コロナウイルス感染症の拡大防止から活動延期の申し出があり、年度内に目標が達成できませんでした。 ○今後の改善策として、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮した、安全な作業の進め方について関係者と協議を行います。					
6	農業集落排水事業の健全化	 	北部・農林振興部 農林整備課		
○処理区の統合や高効率機器の導入、個別合併浄化槽への切替へ等の検討を行い、維持管理費の削減、経営の合理化、安定化を図ります。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組) ○岩川地区と吉部地区の処理区統合に係る管渠布設及び岩川地区クリーンセンターを中継ポンプ場に改修し、処理区の統合を完了させます。また、岩川地区クリーンセンターは中継ポンプ場として管理していきます。		 達成	 達成	 概ね達成	
		経営の合理化、安定化の検討、実績の公表			
		目標			
		○農業集落排水事業の健全化			
令和2年度の実績					
○岩川地区と吉部処理区の統合及び各処理場の機能強化に向けた機器更新の測量、詳細設計。 ○下小野地区クリーンセンターの老朽化した機器の更新工事を発注。					

宇部市行政サービス改革推進計画

7	外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部観光コンベンション協会)	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と観光振興 両輪をつくり出す	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	観光・シティプロモーション推進部 観光・グローバル推進課
○平成31年3月にDMO登録された宇部観光コンベンション協会と連携し、観光客の誘客促進事業を展開します。 (令和3年度の取組) ○宇部まつりの開催 ○コンベンションの誘致 ○着地型観光ツアーの造成 ○山口ゆめ回廊博覧会に係る体験型プログラムの造成 ○オンラインツアーの実施		実施期間			
		H30(実績) 達成	R1(実績) 達成	R2(実績) 未達成	R3(計画)
		日本版DMOの構築に向けた誘客事業の展開 ・DMOによる誘客事業の展開			
		H30(実績) 達成	R1(実績) 達成	R2(実績) 未達成	R3(計画)
		指標			
		基準値(H29年度):宇部市の観光客数 160万人			
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		170万人	180万人	180万人	152万人
		170.8万人	182.7万人	109万人	
令和2年度の実績					
○宇部まつりオンライン開催 ○プレ山口ゆめ回廊博覧会ツアー造成(アート、動物園、北部地域のコース造成 参加者計39人) ○あうたびオンラインツアーの共同実施により宇部市の食と観光地をPR(参加者数計90人) ○観光庁の「誘客多角化等のための魅力的な潜在コンテンツ造成実証事業」の実施 ○新型コロナウイルス感染予防のため、イベントの中止が相次いだことや外出自粛を余儀なくされたことにより未達成となったが、今後の改善として、非接触型のイベントやオンライン等、新しい生活様式に則した方法での実施や情報発信を強化します。					

8	外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部市社会福祉協議会)	3 すべての人に 健康と福祉を	10 人や国の未来を たくましくする	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	健康福祉部 地域福祉・指導監査課
○人件費補助から事業補助に切り替えたことにより、定期的に事業内容やその効果を検証するとともに、行政としての役割を見直し支援の適正化を図ります。 また、福祉サービスが多様化する中で、社会福祉協議会としての役割と責務を明確にし、行動計画を策定して経営の最適化を図っていくとともに、事業運営や会費収入・寄附金収入等の増強による財源の確保に取り組むことで、主体的な組織経営を促進します。 (令和3年度の取組) ○宇部市社会福祉協議会行動指針及び第二次地域ふくしプランに基づく活動 ○「改革方針(仮称)」の策定及び推進 ○社会福祉法人による地域公益活動推進協議会の運営 ○ICTの活用によるボランティア・地域福祉活動の推進 ○コミュニケーション支援室の積極的な運営 ○ブランド強化による会費(特別会員、賛助会員等)や寄附金の収入増 ○コロナ禍による生活困窮者への相談対応・貸付支援		実施期間			
		H30(実績) 概ね達成 行動計画の策定	R1(実績) 概ね達成	R2(実績) 達成	R3(計画)
		達成 達成 達成 社会福祉法人による地域公益活動推進協議会設立と運営 コミュニケーション支援室の積極的な運営 ブランド強化による会費(特別会員、賛助会員等)や寄附金の収入増			
令和2年度の実績					
○宇部市社会福祉協議会行動指針に基づき、自立性及び継続性を確保した組織運営を行いました。 ○地域公益活動推進協議会の運営は、新型コロナの感染状況を注視しながら「保育の日」や「サロンへの出前講座事業」などが実施され、協議会活動の周知を行うなどの事務局運営を行いました。 ○コミュニケーション支援室では、障がい者への新たなコミュニケーション支援の一環として、パソコンやスマートフォンの操作教室を実施しました。 ○ウェブサイトの充実等を通じて市社協の活動を積極的にPRし、ブランド力向上に努めたことにより、会費(特別会員)が70千円の増収となりました。 ○新型コロナの影響による生活困窮者を対象に、緊急小口資金、総合支援資金等の相談対応を行いました。					

宇部市行政サービス改革推進計画

9	外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部市スポーツコミッション)	3 すべての人に健康と福祉を 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう 観光・シティプロモーション推進部 文化・スポーツ振興課	実施期間											
			H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)								
			達成	達成	達成									
			一般社団法人化・組織化による事業の展開の基盤確保											
			達成	達成	達成									
			魅力的な収益事業の展開による自主財源の確保											
			達成	達成	達成									
			各種スポーツレクリエーション事業の展開によるスポーツ実施率の向上											
			指標											
			週1回以上スポーツをする成人の割合 基準値(H29年度):74.6%											
<table><tr><td>H30(目標) H30(実績)</td><td>R1(目標) R1(実績)</td><td>R2(目標) R2(実績)</td><td>R3(目標)</td></tr><tr><td>75.5</td><td>77</td><td>79.5</td><td rowspan="2">80</td></tr><tr><td>77.5</td><td>78.6</td><td>86.4</td></tr></table>				H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)	75.5	77	79.5	80	77.5	78.6	86.4
H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)											
75.5	77	79.5	80											
77.5	78.6	86.4												
令和2年度の実績														
○スポーツツーリズム事業を目標値である13回／年開催しました。また、指標に掲げた「週1回以上スポーツをする成人の割合:79.5%」も86.4%となり目標達成しました。														

10	外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部市体育協会)	3 すべての人に健康と福祉を 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう 観光・シティプロモーション推進部 文化・スポーツ振興課	実施期間														
			H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)											
			達成	達成	達成												
			各種スポーツ・レクリエーション事業の展開によるスポーツ実施率の向上														
			達成	指定管理業務の遂行													
			達成	次期、指定管理受託申請準備													
			指標														
			週1回以上スポーツをする成人の割合 基準値(H29年度):74.6%														
			<table><tr><td>H30(目標) H30(実績)</td><td>R1(目標) R1(実績)</td><td>R2(目標) R2(実績)</td><td>R3(目標)</td></tr><tr><td>75.5</td><td>77</td><td>79.5</td><td rowspan="2">80</td></tr><tr><td>77.5</td><td>78.6</td><td>86.4</td></tr></table>				H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)	75.5	77	79.5	80	77.5	78.6	86.4
			H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)											
75.5	77	79.5	80														
77.5	78.6	86.4															
令和2年度の実績																	
○各種スポーツ・レクリエーション大会の開催及び支援を実施しました。 ○各種スポーツ教室・健康講座の開催を実施しました。 ○各種競技の普及と競技力向上、ならびにスポーツ振興団体の組織基盤の充実・強化を行いました。 ○賛助会員の増加、企業との協賛事業の展開により各種自主財源を確保しました。 ○新型コロナウイルス感染症への対応について、指定管理業務において適正な管理運営を実施し、各スポーツ団体に対しても感染症対策にかかる適切な指導及び周知啓発を実施しました。																	

宇部市行政サービス改革推進計画

11	外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部市文化創造財団)	3すべての人に健康と福祉を 4質の高い生活をみんがに 11住み続けられるまちづくりを	観光・シティプロモーション推進部 文化・スポーツ振興課		
○文化の振興を図るため、宇部市独自の文化を受け継ぎ、さらに発展させ、市民の自主的かつ創造的な文化活動を支援促進し、もって「人と地域がきらめく 文化の薫るまち」の実現に寄与するため、事業の展開を図ります。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組)		達成 中長期経営計画策定		達成 経営計画に沿った事業運営	未達成
		概ね達成 指定管理指定申請計画		概ね達成	
○自主文化事業をはじめとする、各種公演事業の漸次的再開 ○利用者に対するより一層のサービス強化 ○継続的なHPの改善及び更新 ○運営体制の合理化 ○ICT化の推進 ○アートパフォーマーバンクの活動内容や演奏などの紹介(エフエムきらら) ○芸術祭・子ども夢教室等の文化事業について、新型コロナウイルスの状況に応じ、映像配信・オンライン等の非接触型で開催		指標			
		渡辺翁記念会館の利用率			
		基準値(H29年度):53. 8%			
		H30(目標) H30(実績)	R1(目標) R1(実績)	R2(目標) R2(実績)	R3(目標)
		60%	60%	60%	60%
55%	50%	23%			
令和2年度の実績					
○コロナ対策として施設の常時換気を実施し、利用者サービスとして冷暖房費を免除しました。 ○会館入り口への検温器の設置や利用毎の椅子・机等の消毒などを行い、コロナ感染防止に努めました。 ○HP・ラジオ・新聞等で、コロナによる休館や利用制限・公演情報についての発信を図りました。 ○利用が低迷するなか、コロナ対策を入念に行った上で自主文化事業「フィジカルディスタンスコンサート」を計12回実施しました。 ○新型コロナウイルス感染予防のため、休館や利用制限・利用自粛が相次いだことにより、未達成となりましたが、今後は、新型コロナウイルスの感染予防に留意しながら、自主文化事業を中心に事業の漸次的再開を図ります。					
12	外郭団体等の効果的な事業運営 (宇部市常盤動物園協会)	8働きがいも経済成長も 11住み続けられるまちづくりを 12つくし未来を	観光・シティプロモーション推進部 ときわ公園企画課		
○世界の生息地を旅しながら動物に出会える動物園としてリニューアルした、「ときわ動物園」の管理運営事業者として、ソフト面の充実などにより、動物園としての魅力を向上させ、新たな観光客の開拓やリピーターの確保など、更なる集客を図るとともに、生命の大切さや自然環境の学びの場づくりに取り組みます。		実施期間			
		H30(実績)	R1(実績)	R2(実績)	R3(計画)
(令和3年度の取組)		概ね達成 飼育体験や動物ガイドなどの体験イベントの実施 ガイドツアーの充実 体験学習プログラムの確立 県内5施設連携イベントの実施		概ね達成	概ね達成
		目標			
○飼育体験や動物ガイドなどの体験イベントの実施 ○学習プログラムやキャリア教育の拡充 ○VRドームを使用した体験、教育イベントの実施		○「資源のポテンシャル」、「公園を支える人材」を活用し、ときわ動物園の「魅力づくり」と収入と支出の「バランス化」を図ることで、ときわ公園の活性化を目指します。			
		令和2年度の実績			
○飼育体験や動物ガイドなどについて、3密にならない新しい方法で体験イベントを実施し、動物園としての魅力を向上させました。 ○体験学習プログラムの確立 動物や植物、環境などに関するときわ公園学習プログラムをWEBで開催するなど、新しい手法で実施しました。					

